

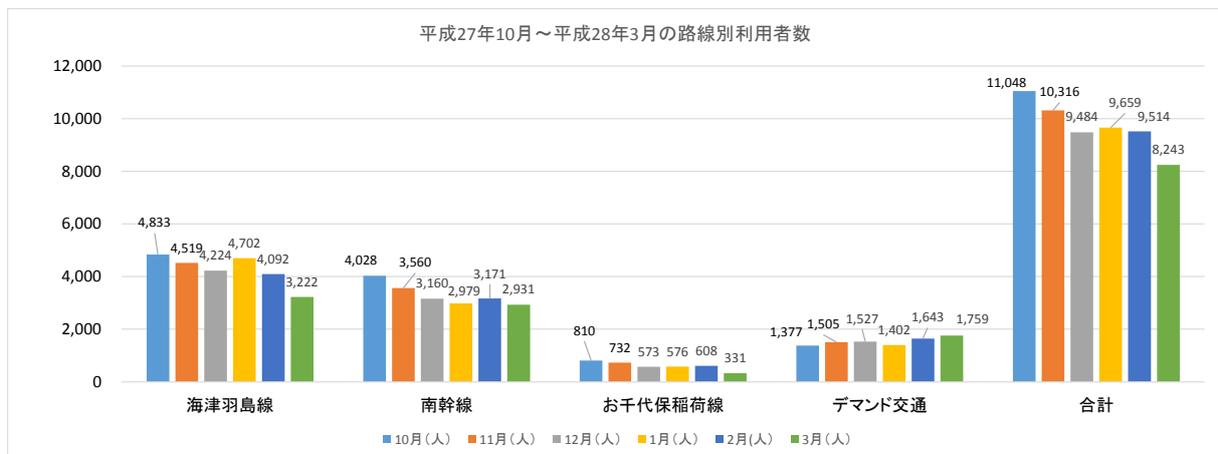
海津市コミュニティバス利用状況

I 路線別利用状況

1. 路線別利用者数

利用者数の合計は、平成 27 年 10 月の 11,048 人/月をピークに平成 28 年 3 月にかけて減少傾向にあり、通学利用が減少する平成 28 年 3 月には 8,243 人/月となっています。ただし、デマンド交通は増加傾向にあり、3 月には 1,759 人/月となっています。

路線別にみると、定時定路線の海津羽島線が最も多く、次いで南幹線、デマンド交通、お千代保稲荷線の順になっています。



2. 再編以前との比較

再編後の 6 か月間の利用者数は 58,264 人、運行日 1 日当たり平均乗車人員は 356.2 人/日であり、再編前の同時期（H26.10 月～H27.3 月）の利用人員（ただし、キッズパスポート利用者を除く）62,228 人の 93.6%に減少しています。

海津市人口の前年比は 98.4%程度（H27.4.1：36,670 人、H28.4.1：36,089 人の比）のため、人口減少率よりも高い公共交通減少率となっています。今回の路線再編により、高校生の利用が減少したことが一因と思われます。

1 日当たり乗車人員（平成 27 年 10 月～平成 28 年 3 月）

	10月(人)	11月(人)	12月(人)	1月(人)	2月(人)	3月(人)	合計	1日当たり乗車人員(人/日)
海津羽島線	4,833	4,519	4,224	4,702	4,092	3,222	25,592	139.8
南幹線	4,028	3,560	3,160	2,979	3,171	2,931	19,829	109.6
お千代保稲荷線	810	732	573	576	608	331	3,630	30.0
デマンド交通	1,377	1,505	1,527	1,402	1,643	1,759	9,213	76.8
合計	11,048	10,316	9,484	9,659	9,514	8,243	58,264	356.2

【参考】再編の前年度同時期のコミュニティバス利用人員

		H26.年10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
海津羽島線	利用者数	4,562	4,352	4,049	4,904	3,898	3,601	25,366
	キッズ	2	2	4	1	17	0	26
	利用者数－キッズ	4,560	4,350	4,045	4,903	3,881	3,601	25,340
南濃南回り線	利用者数	2,332	2,174	1,983	2,098	2,259	1,763	12,609
	キッズ	3	60	64	57	32	19	235
	利用者数－キッズ	2,329	2,114	1,919	2,041	2,227	1,744	12,374
南濃北回り線	利用者数	1,273	1,096	1,016	1,069	1,049	811	6,314
	キッズ	114	20	18	13	16	30	211
	利用者数－キッズ	1,159	1,076	998	1,056	1,033	781	6,103
海津東、西、 南回り線	利用者数	3,321	2,920	3,312	2,876	2,830	3,187	18,446
	キッズ	1,545	1,247	1,320	1,102	1,263	1,377	7,854
	利用者数－キッズ	1,776	1,673	1,992	1,774	1,567	1,810	10,592
平田お千代保 稲荷線	利用者数	1,414	1,364	1,236	1,466	1,293	1,079	7,852
	キッズ	6	0	15	1	11	0	33
	利用者数－キッズ	1,408	1,364	1,221	1,465	1,282	1,079	7,819
平田北回り線	利用者数	1,142	974	882	972	875	862	5,707
	キッズ	0	0	0	0	0	0	0
	利用者数－キッズ	1,142	974	882	972	875	862	5,707
合計	利用者数	12,902	11,906	11,596	12,413	11,329	10,441	70,587
	キッズ	1,670	1,329	1,421	1,174	1,339	1,426	8,359
	利用者数－キッズ	11,232	10,577	10,175	11,239	9,990	9,015	62,228

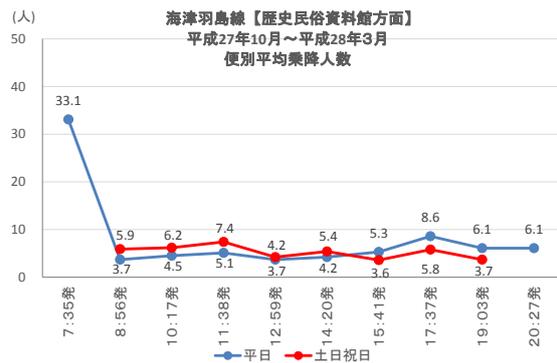
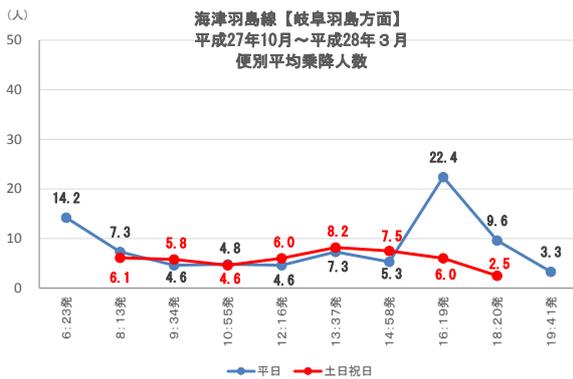
Ⅱ 定時定路線（海津羽島線、南幹線、お千代保稲荷線）

1. 利用状況

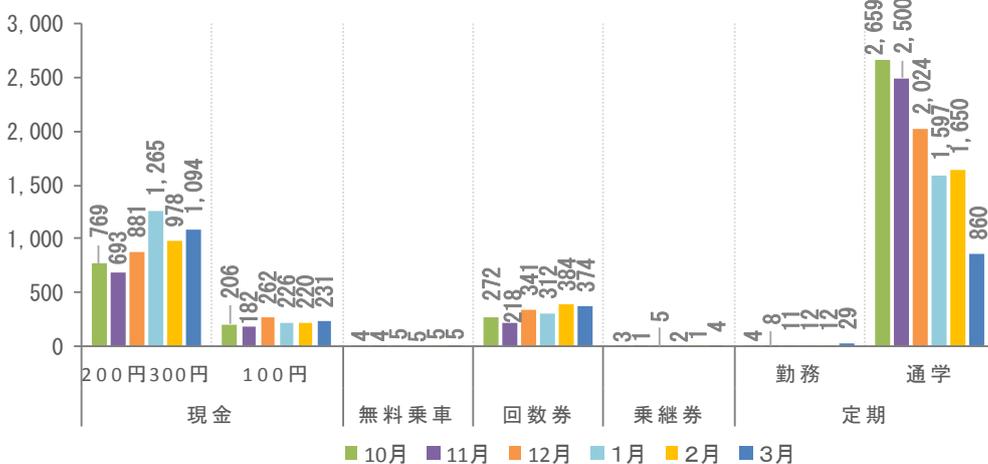
(1) 海津羽島線

平日は、便別の平均乗車人員をみると朝夕の時間帯での利用が多く、券種別の利用人員でわかるように通学目的での定期利用が多いことがわかります。通学定期利用は、3月にかけて冬休み・春休みや卒業などのため減少傾向になっています。

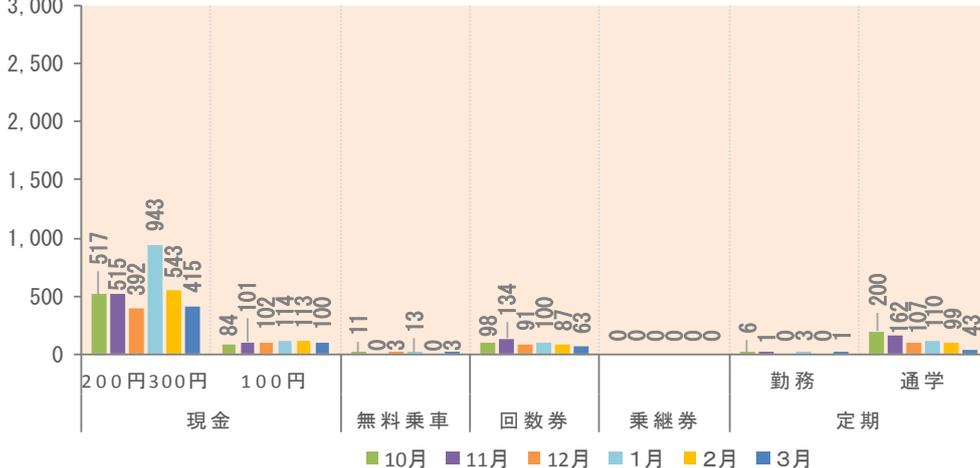
土日祝日は、平日に比べると利用者数が少なく、時間帯別にはピークがなく平準になっています。



(人) 海津羽島線 券種別人数 平日



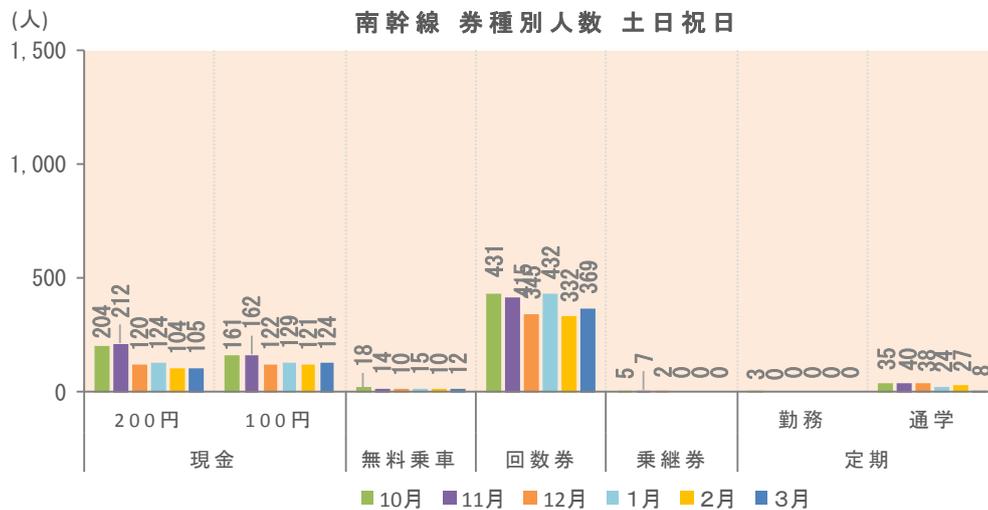
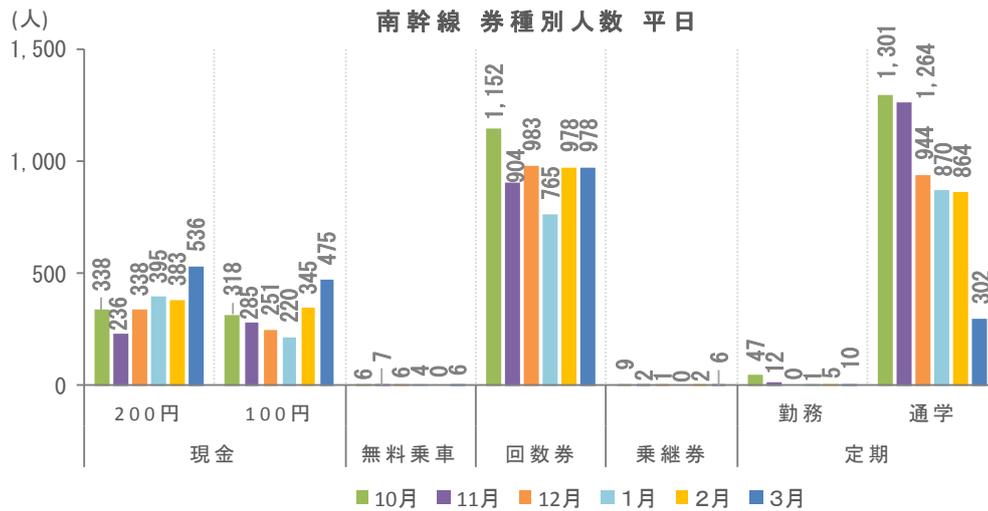
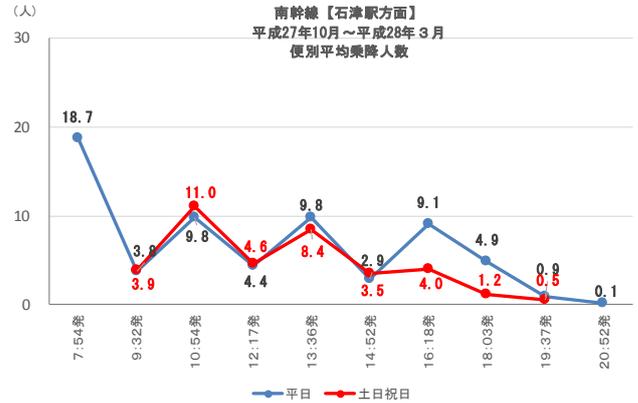
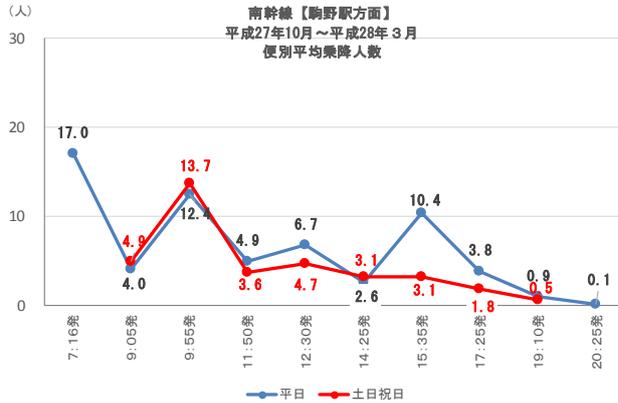
(人) 海津羽島線 券種別人数 土日祝



(2) 南幹線

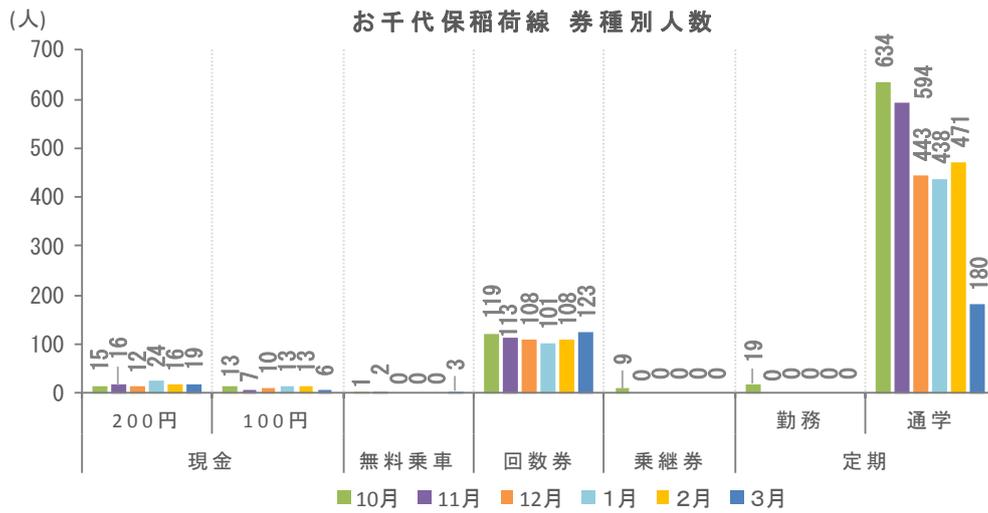
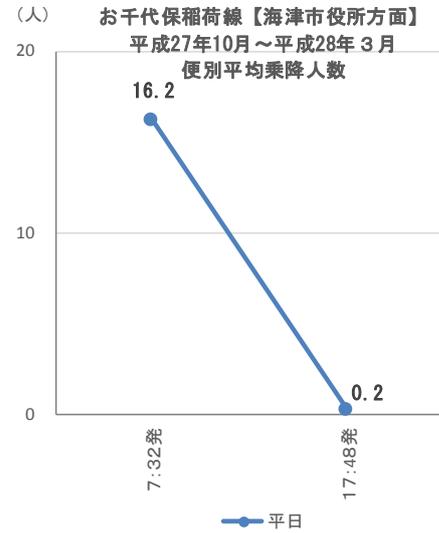
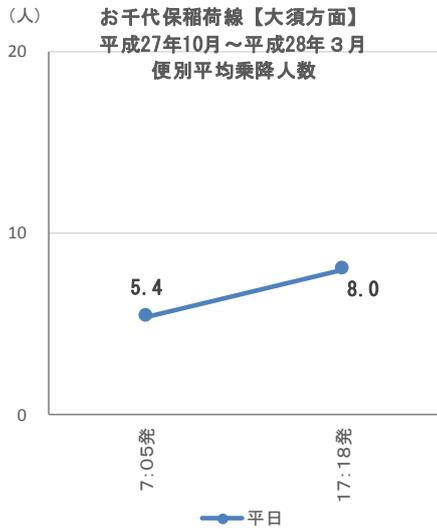
平日は、便別の平均乗車人員をみると朝夕の時間帯のほかに10時及び13時頃の利用もあり、券種別の利用人員でわかるように通学目的での定期利用のほかに、海津温泉などへの回数券利用が多いことがわかります。

土日祝日は、通学利用がなくなるため平日に比べると利用者が少なくなりますが、海津温泉などへの利用があることがわかります。



(3) お千代保稲荷線

平日のみの運行であり、海津市役所方面の朝は高校生の通学、大須方面の朝は小学生の通学、夕方は高校生の帰宅利用が多いことがわかります。



Ⅲ デマンド交通

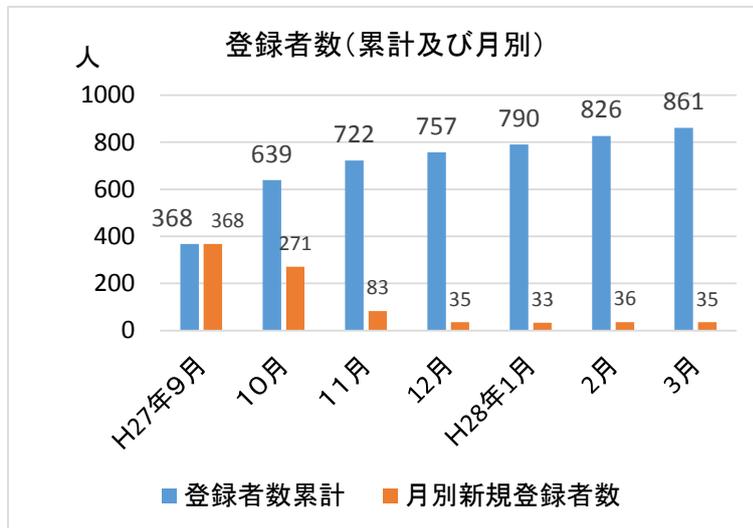
運行開始（平成 27 年 10 月 1 日）以降、平成 28 年 3 月末までの利用実態を整理・分析しました。（一部のデータは 4 月 27 日までの累計）

なお、予約システムによる予約状況データをもとに整理・分析したもので、実乗車人員とは異なります。

1. 利用者登録状況

（1）登録者数の推移と実際の利用割合

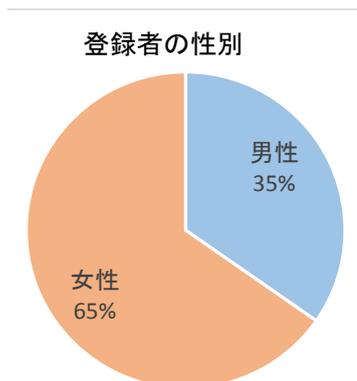
運行開始（10 月 1 日）前の 9 月に 368 人の登録があり、その後の登録者数は減少傾向であり、平成 28 年 3 月末までに累計で 861 人が登録されています。このうち利用されたことのある人は、273 人であり、約 32%程度です。なお、登録しなくても利用できるため、利用者の数とは一致しません。



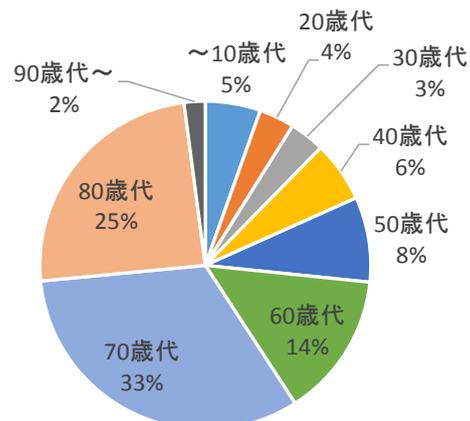
（2）登録者の属性

登録者の約 65%は女性であり、年齢別にみると 60 歳以上の高齢者が約 74%を占めています。

（4 月 27 日までの累計）



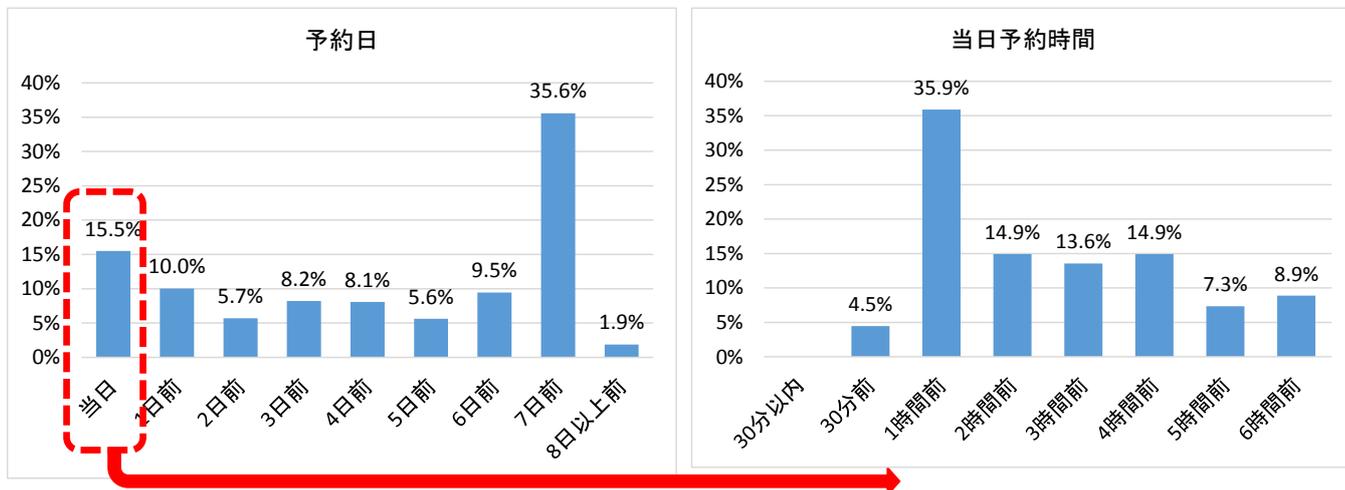
登録者の年齢別階層



2. 予約状況

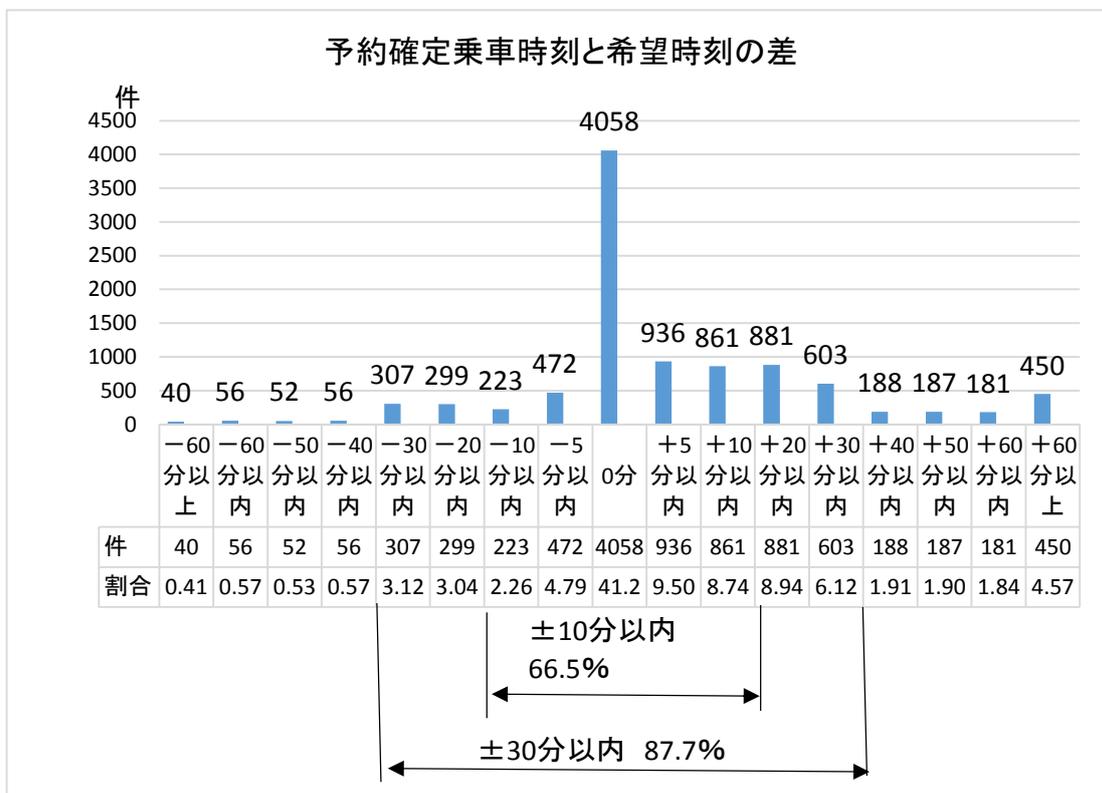
(1) 予約時期

予約日は、運行7日前が最も多く、通院予約や定期的な利用が多いものと思われます。次いで多いのは、当日になっており、当日の中では1時間前が最も多く、利用時刻がほぼ決まってから予約される方が多いものと思われます。(4月27日までの累計)



(2) 乗車時刻と希望時刻との差

希望の時刻通りに予約が成立した割合は41.2%、希望時刻の±10分以内で予約が成立したのは66.5%、±30分以内では87.7%に達しており、概ね希望時刻通りに予約できているといえます。(4月27日までの累計)

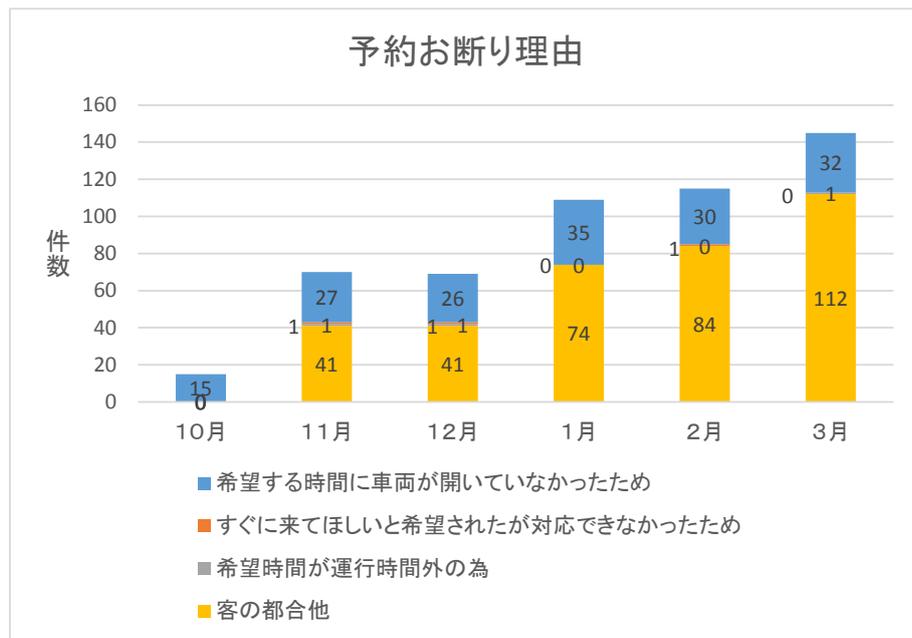


(3) 予約のお断り状況

予約をお断りした件数は、月ごとに増加傾向にあり、全体では予約件数の約6%程度となっています。その理由は、お客様の都合が最も多いものの、「希望する時間に車両が開いていなかったため」が毎月30件程度あり、利用のピーク時には車両が不足している状況になっています。

予約のお断り件数とその理由

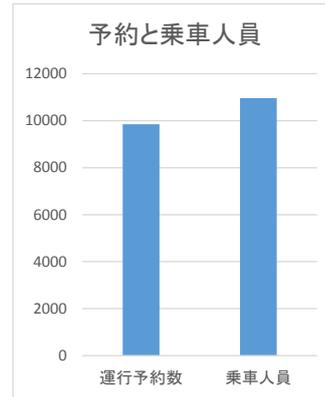
	A 予約件数	B 予約お断り 件数(総数)	C=B/A お断り率	お断りの理由			
				希望する時間に車 両が開いていな かったため	すぐに来てほしいと 希望されたが対応 できなかったため	希望時間が運行 時間外の為	客の都合他
10月	1377	15	1.1%	15	0	0	0
11月	1505	70	4.7%	27	1	1	41
12月	1527	69	4.5%	26	1	1	41
1月	1402	109	7.8%	35	0	0	74
2月	1643	115	7.0%	30	1	0	84
3月	1759	145	8.2%	32	0	1	112
合計	9213	523	5.7%	165	3	3	352
理由の割合		100.0%		31.5%	0.6%	0.6%	67.3%



3. 利用状況

(1) 予約件数と予約乗車人員

運行予約（キャンセルは含まず）は、累計で 9,850 件、乗車人員は 10,969 人、予約 1 件当たりの乗車人員は 1.1 人/件となり、複数人の予約は少ないことがわかります。（4月27日までの累計。以下同様）

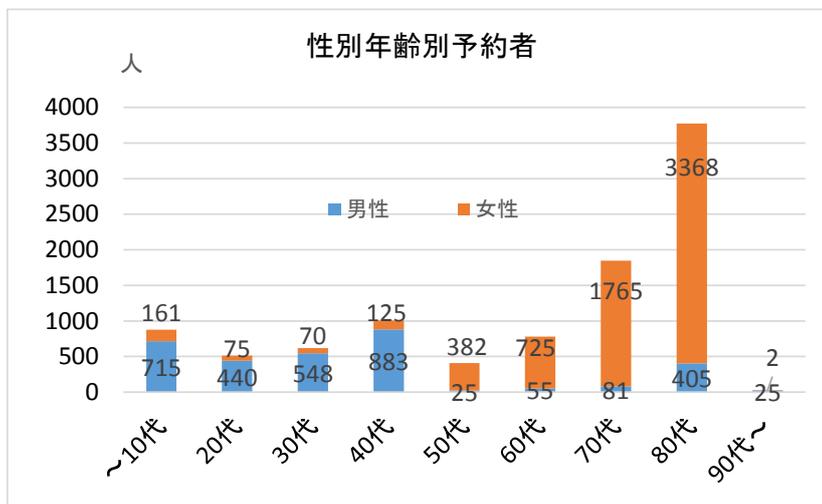
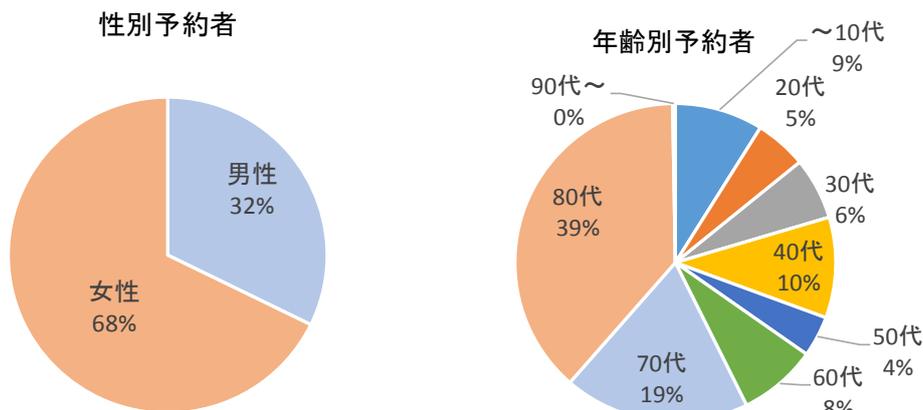


(2) 予約者の属性

乗車予約をされている方は、登録者と同様に、女性が約 68%と多くなっています。

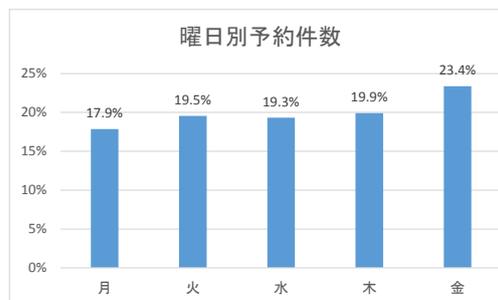
年齢別には、登録者と同様に 60 歳以上の高齢者が約 66%を占めていますが、なかでも 80 歳代の方の利用が多くなっています。

また、性別年齢別にみると、高齢者は女性、40 歳代までは男性の予約が多いことがわかります。



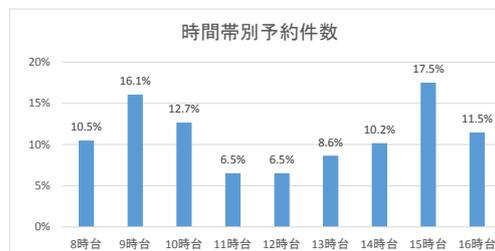
(3) 曜日別予約状況

予約された曜日は金曜日が最も多く、週の後半になるにつれて増える傾向があります。



(4) 時間帯別予約状況

予約されている時間は、午前中は9時台、午後は15時台が多くなっています。



(5) 乗り合わせ状況

1回の運行（「1運行」※と定義します。）で複数の予約に対応すれば、乗合区間が発生します。（ここでは、1つの予約に2人以上が同時に乗車する場合は除きます）

この乗合区間の比率（ここでは、「乗合率」※と定義します。）は、1.6程度であり、1運行の中の約60%程度の区間は2つ目の予約に対応している状況になっており、かなり乗合されていることがわかります。

※1運行：空車のバスに乗客が乗車してから最後の乗客が降車するまでの運行を1運行と定義します。

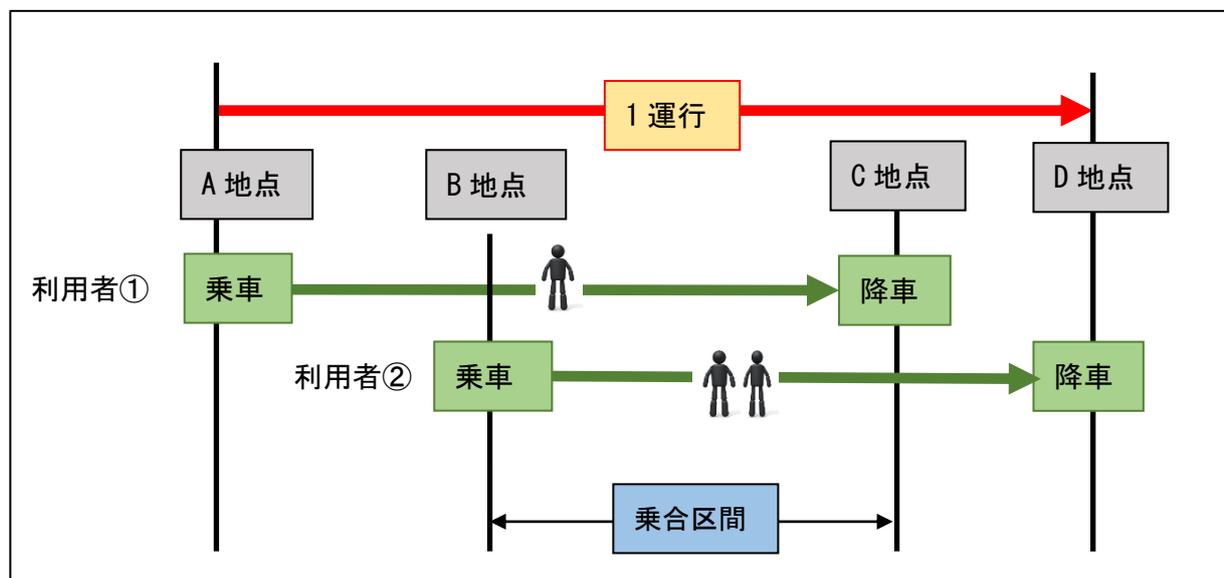
※乗合率：乗車①と乗車②の運行時間合計÷1運行の運行時間（下図参照）と定義します。

乗合率の実績

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乗合率	1.52	1.55	1.59	1.54	1.60	1.60

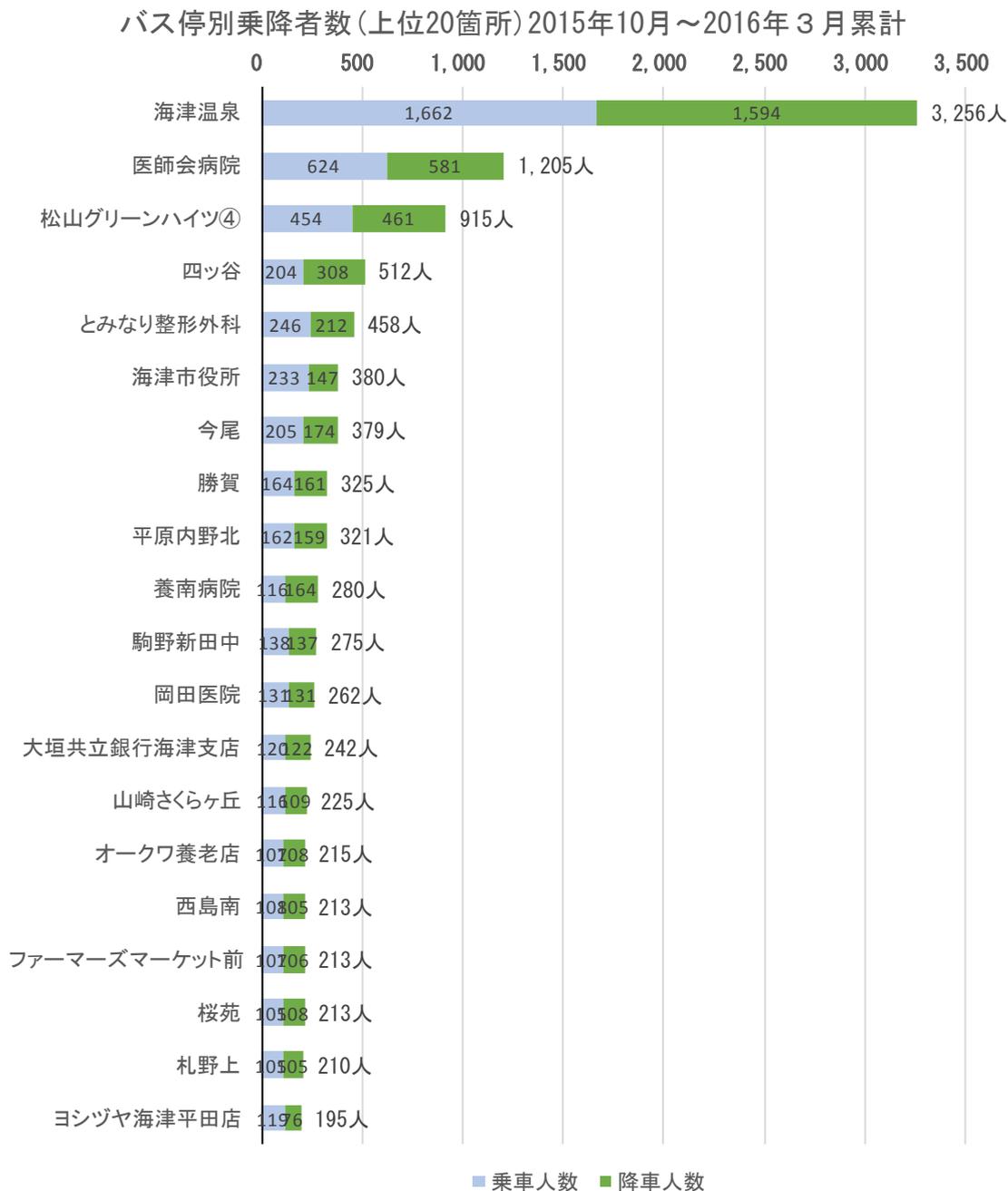
■ 乗合区間の例

（利用者①は、A地点で乗車しC地点で降車。利用者②は、B地点で乗車しD地点で降車。B地点とC地点間では利用者①と②が乗合している）



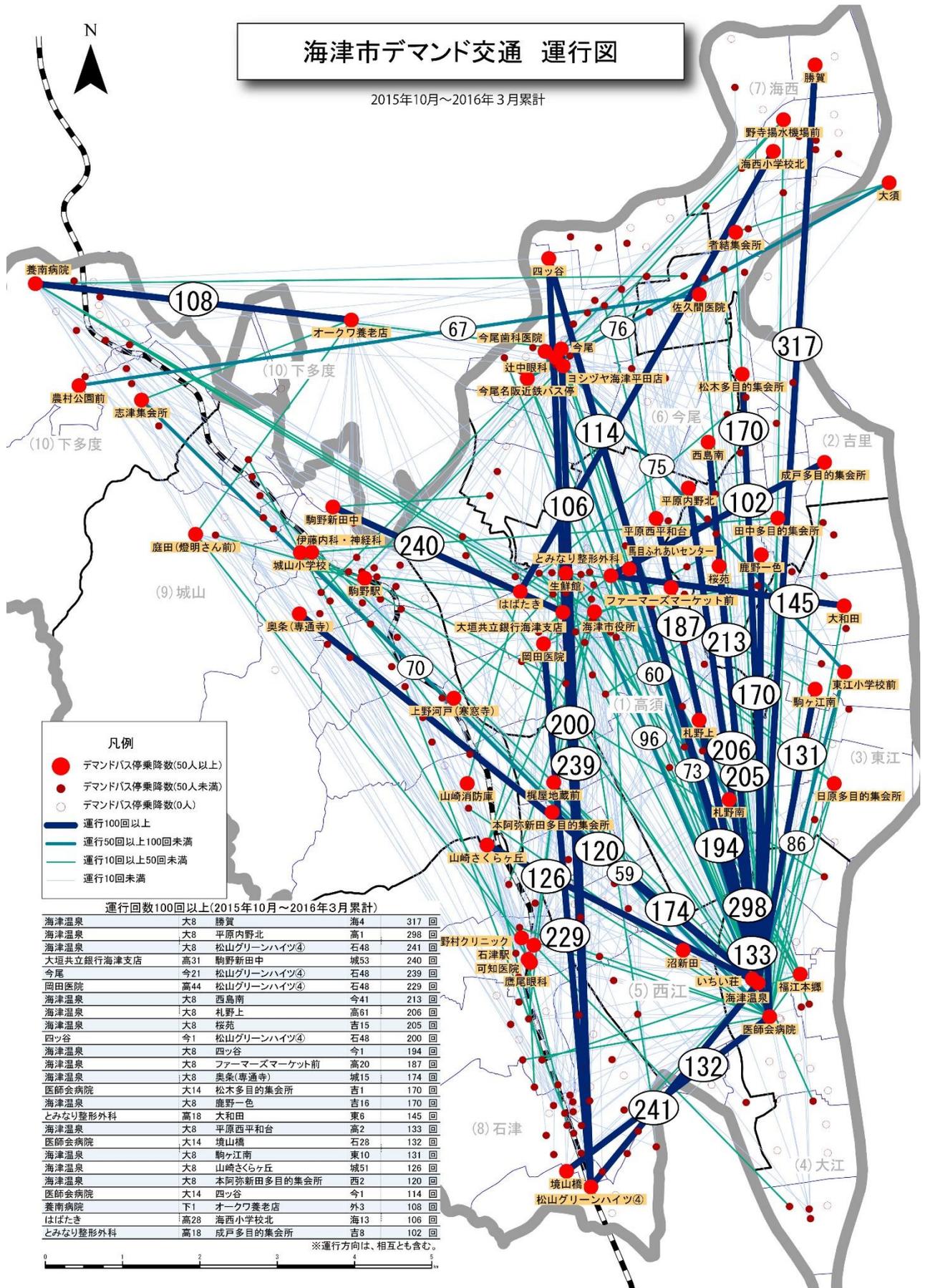
(6) バス停別予利用者数

利用の最も多いバス停は海津温泉であり、次いで医師会病院、松山グリーンハイツとなっています。公共施設、診療所、スーパーなどが上位に上がっており、温泉、通院、買い物目的での利用が多いことがうかがえます。



海津市デマンド交通 運行図

2015年10月～2016年3月累計



海津市デマンド交通 乗降人数図

2015年10月～2016年3月累計

